

荊野辺総合病院

地域連携NEWS

メディカルサポートセンター
地域医療連携課

眼科のご紹介

当院眼科は、2018年4月に市橋医師（2022.5月～医長）、2022年4月に堀田医師が入職し、現在常勤医3名・非常勤医4名と診療体制がさらに拡充いたしました。常勤医師の増加に伴い、手術日が週2日から月・水・木の週3回に増え、白内障を中心とした手術や抗VEGF硝子体注射の施行が、従来よりも待期期間を短縮して対応可能となりました。

白内障手術で用いる眼内レンズには様々な種類があり、自分の趣味や生活スタイルに適したレンズを選択します。近年、単焦点レンズも新規開発が進み、“見えやすい距離に幅を持たせたタイプのレンズが保険診療で選べる”ようになりました。また乱視矯正のトーリックレンズの普及に伴い、術後の乱視の矯正が可能となりました。

眼内レンズの選択が術後の視機能に対する満足度を大きく左右しており、術者が患者さん一人一人のニーズをしっかりと把握して、最適・最良な眼内レンズを選択することがとても大切と考えております。

また加齢黄斑変性症等に対する硝子体注射の治療も行っており、当院では主に日帰りで全例手術室で施行しております。

荊野辺総合病院は、患者さんの術後QOV向上を目指し、「治せる眼は確実に治す」をモットーに、適切な外来診療と安全な白内障手術をこれからも続けて参ります。今後とも見えづらいつらいとお困りの患者さんや白内障手術をご希望される患者さんがいらっしゃいましたら、お気軽にご紹介下さい。



※連携室専用の予約枠が増えました！！

今まで水曜日と木曜日のみでしたが

☆月曜日 午前・午後

☆火曜日 午前・午後

☆水曜日 午前

☆木曜日 午前

☆金曜日 午前・午後

にご予約お取りできます。

ご依頼、ご紹介の際は

医療連携室直通 ☎042-754-3302

までお願いいたします。